

2/3 超えてふれあい基金で協議することになっているが、そこでもめるのかどうか。2/3 超えているのだから住民の意思が示されているのだから総会にかけてもらえると思う。

N 委員 :自治会によって結果が極端に違った場合はどうするか。

鵜養 :ある人に、「どちらでもない」を選択肢に入れたらそれが増えてそれで賛成が 2/3 に達しないことがあるんじゃないか、といわれた。私はそういう可能性はあるかもしれないが、それはそれだけ関心がないんだから、そうだったらそれはそれで仕方がないと思う。

「賛成」「反対」だけのほうがいいのではないかという意見だった。

T 委員 :2/3 を賛成が越えなかったが 60%台の場合に、「どちらでもない」が多ければ継続を検討するが、「反対」が「どちらでもない」より多ければ継続は難しいのではないか。

N 委員 :自治会によって結果が変わる場合はある。

T 委員 :その時は総会の議決になってくる。

N 委員 :2/3 に達しない自治会については総会対策として何らかのアプローチが必要かもしれない。

#### ○アンケートの配布

1.2 丁目 15 日に班長に配布する。回収は今月中にお願いしている。

2 丁目 14 日に班長に配る。8 日までに回収する。

3 丁目 今月中に回収する。もう戸別にポスティングされている。

4 丁目 すでに班長に配った。回答が戻ってきている。

#### ○資料のふれあいネットへのアップ

アンケートの参考資料として、ふれあいネットに「全戸配布資料」「2 丁目配布資料」「説明会報告書」「説明会議事録」をアップする。

K 委員 :2 丁目配布資料に「役員一同」と書いてあるが、役員全員がそうだったのかしら、「役員有志」と書いてくれればよかったという人がいた。

T 委員 :2 丁目の定例会で反対する人はいなかった。

H 委員 :最後に確認した。これについて意見はありませんかと。

鵜養 :2 丁目としてそういう意見があったということ参考資料として載せるのはいいと思う。建設委員会の資料ではないがスルーすべきではないと思う。長い目で見ればいろいろな意見がある中で合意を目指しているんだという建設委員会の姿勢を示す点でいいと思う。2 丁目の資料は参考資料として載せる。

U 委員 :各自治会が独立してやっているものだからその自治会で決まったことは尊重しなければいけない。特にそこで運営している委員の決めたことですから。

S 委員 :議事録にしても資料にしても問題点や懸念が半分以上のボリュームになっている。

資料をニュートラルで見た人はこれは問題あるのではないかと感じてしまう。

楽しいことが書いてあるところが少ない。コーヒーを飲むこともできるといっていた。

H 委員 :Wi-Fi を入れることによってビデオも設置して誰かがきているので行ってみようとかの広がりもできる。防犯もできる。メルカリでリサイクル市、古い物品の交換などもできる。運営費はとることができる。これまでの委員会は、つくし野にそういう機能ができるということを言ってこなかった。

N 委員 :Wi-Fi やコーヒー、塾、教室、その他の楽しいことを計画に書いて載せるべきではないか。

鵜養 :会館の魅力を引き上げてアピールすることは十分ではなかったけれど、これから会館建設ということになればそういう議論をしていく必要があると思う。

※議事録には発言者の名前を入れなくて丁目だけ入れる。委員は「委員」と表記する。

4 次回委員会 :1月10日(金) 17時半～ アンケート集計作業 つくし野センター